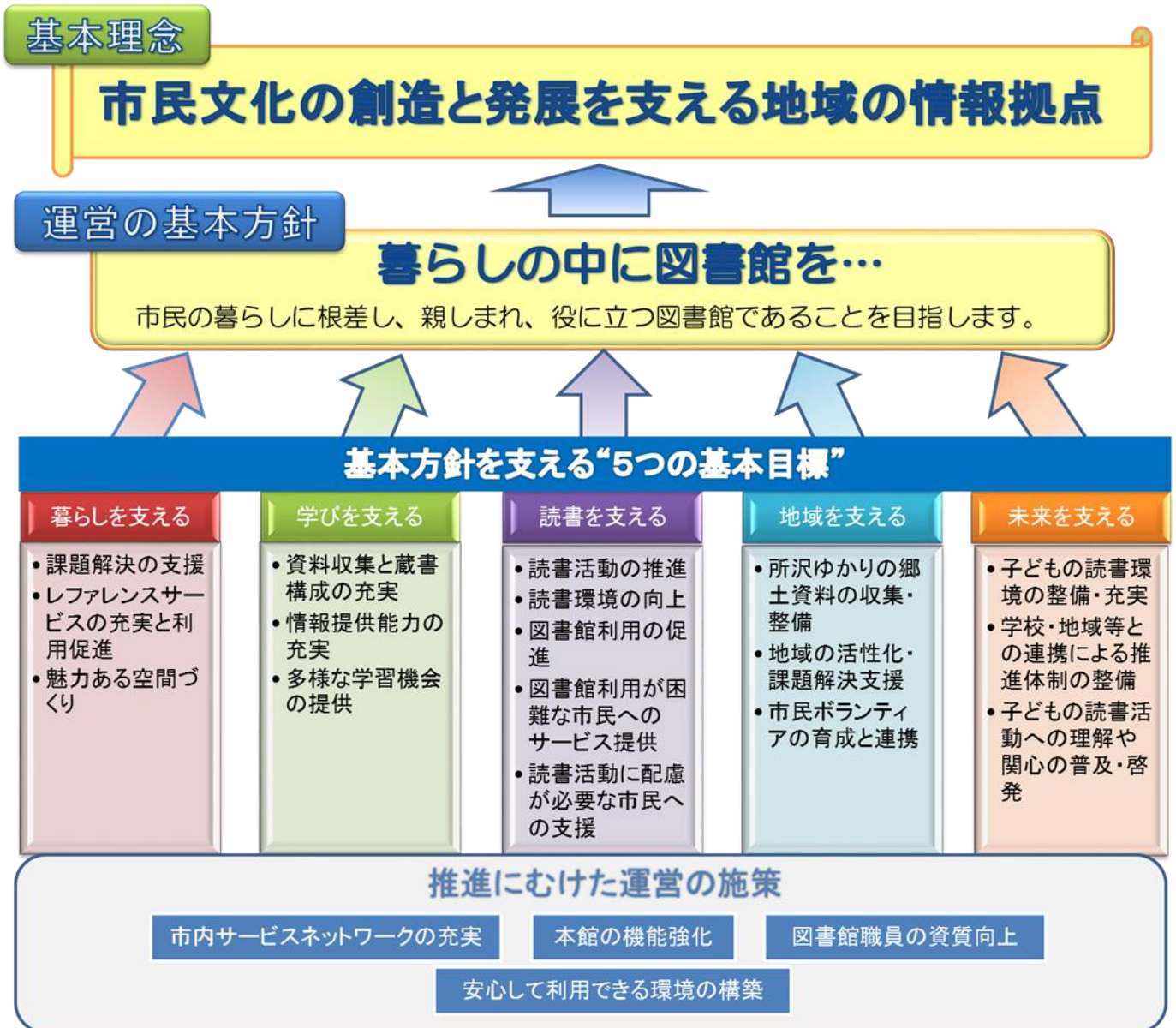


第4章 施策の体系と【基本目標】

1. 施策の体系図



【第1次ビジョンとの相違】

- 基本目標の立て方を変え、事業施策のグループ分けを変更しました。新たに「読書を支える 読書活動の推進」を目標の一つとして位置付けました。
- 事業施策の推進には、図書館の根幹となる機能強化が必要であるため、効率性、専門性、安全性に関わる4つの項目を、「推進に向けた運営の施策」として、新たに設けました。

2. 基本目標

(1) 暮らしを支える

暮らしの中で生じる様々な課題解決を支援するとともに、気軽に訪れることができる快適な魅力ある空間を提供し、市民の居場所となることを目指します。

市民が日々の暮らしの中で直面する問題や悩み事、ささやかな疑問、地域での様々な課題などに対応できる、幅広い分野の資料・情報そして提供機能を備えた、役に立つ図書館づくりを進めます。

また、高齢者や子ども、学生など、様々なライフステージにある市民が気軽に来館し、居心地の良い環境で本・情報・人と出会い、関心や興味を共有し、つながりを育むことができる場を提供していきます。

(2) 学びを支える

誰もが生涯を通じて学び続けることができるよう、様々な世代のニーズを捉えた図書館資料等の収集に努め、市民が必要とする知識や資料、情報との出会いを支援します。

身近な生涯学習の拠点として、市民の期待に応えうる資料・情報の充実を図るとともに、その活用法を広く市民に発信し、市民の情報リテラシーを高めるとともに、生涯にわたる自主的な学習を支援します。

また、魅力ある講演会や講座を開催するなど、図書館を活用した学習機会の提供に努めます。

(3) 読書を支える

小さな子どもから高齢者まで、あらゆる世代が本を身近に感じ、読書を楽しむことを通じて、人生がより深く豊かなものとなるよう、市民の読書活動を支援します。

本の楽しさを伝えられるような出会いを創出し、市民の読書活動を支援するとともに、市民のライフスタイルに応じて、快適に図書館サービスを利用できるよう努め、読書環境の向上を図ります。

また、様々な理由で図書館利用や読書活動が困難な方に対しても、本に親しめる機会と環境づくりに努めます。

(4) 地域を支える

郷土の歴史や文化を未来へつなぎ、地域の課題に対応した情報拠点としての図書館を目指します。

所沢を中心とした地域の文化や歴史、風土等に関する資料を収集し、関連機関との連携を密にしながら、貴重な資料・情報を未来へと確実につないでいきます。

また、地域の結びつきが希薄化していく中で、所沢への愛着を育むような取り組みを進めるとともに、地域活動の支援に目を向け、専門的知識を持つ地域の人材を活用した講座の開催など、多くの市民の関心が集まるような魅力ある情報発信に努めます。

(5) 未来を支える

所沢市のすべての子どもが、あらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう、「第3次子どもの読書活動推進計画」を踏まえ、子どもたちの読書環境を大切にする図書館を目指します。

全ての子どもが自ら進んで読書を行う習慣を身につけることができるよう、読書のきっかけとなる場や本に親しむ機会を提供し、読書環境の整備と充実を図ります。

また、学校や地域等の関係機関と相互に連携・協力し、体制を整備しつつ、保護者をはじめとするまわりの大人に対して様々な普及・啓発活動の実施に努め、子どもの読書活動に対する理解を深めます。

3. 施策と具体的な取り組み

(1) 事業施策と具体的な取り組み

基本目標1 暮らしを支える 課題解決支援機能の充実、市民の居場所づくり

事業施策（1） 課題解決の支援	
具体的な取り組み	ア 課題解決支援機能の充実
	イ 情報入手の利便性向上
	ウ 行政支援サービス
	エ 多文化共生社会への働きかけ
事業施策（2） レファレンスサービスの充実と利用促進	
具体的な取り組み	ア レファレンスサービス体制の充実
	イ レファレンスツールの充実
	ウ 専門情報機関との連携
事業施策（3） 魅力ある空間づくり	
具体的な取り組み	ア 本との出会いを創出する空間
	イ 市民と情報が集まり、つながる場としての図書館
	ウ あらゆる世代が共有できる空間

基本目標2 学びを支える 生涯学習に向けた情報収集、提供

事業施策（1） 資料収集と蔵書構成の充実	
具体的な取り組み	ア 図書館資料の収集と保存
	イ 出版環境の変化への対応
	ウ 蔵書構成の構築
	エ 適切な資料管理の実施
	オ デジタルアーカイブ化の推進
事業施策（2） 情報提供能力の充実	
具体的な取り組み	ア 電算システムの拡充
	イ 図書館ホームページの充実
	ウ インターネット配信サービスへの対応
	エ 情報リテラシー支援
事業施策（3） 多様な学習機会の提供	
具体的な取り組み	ア 講演・講座の充実
	イ 地域企業や関係機関との連携

第4章
施策の体系と【基本目標】

基本目標3 読書を支える 人生を豊かにする読書活動の推進

事業施策（1） 読書活動の推進		
具体的な取り組み	ア	資料提供能力の向上
	イ	読書案内の充実
	ウ	行政および他機関との連携
事業施策（2） 読書環境の向上		
具体的な取り組み	ア	資料の充実とリサイクル
	イ	図書館施設・設備の充実
	ウ	読書に関わる地域活動に対する支援
事業施策（3） 図書館利用の促進		
具体的な取り組み	ア	図書館広報の充実
	イ	世代に応じたサービスの充実
	ウ	図書館利用の利便性の向上
事業施策（4） 図書館利用が困難な市民へのサービス提供		
具体的な取り組み	ア	図書等取次サービスの拡充
	イ	出張サービス・団体貸出などの促進
	ウ	その他非来館者へのサービスの検討
	エ	図書館利用が困難な方への広報の充実
事業施策（5） 読書活動に配慮が必要な市民への支援		
具体的な取り組み	ア	対面朗読サービスの充実
	イ	録音図書等郵送貸出サービスの充実
	ウ	様々な市民に配慮した資料・機器の充実
	エ	情報バリアフリー化の推進

基本目標4 地域を支える 郷土の情報収集、魅力発信

事業施策（1） 所沢ゆかりの郷土資料の収集・整備		
具体的な取り組み	ア	郷土資料の充実
	イ	郷土資料の電子化
	ウ	行政資料の収集・整備
事業施策（2） 地域の活性化・課題解決支援		
具体的な取り組み	ア	地域社会のつながりの再生
	イ	地域施設・団体との連携
	ウ	関連機関・団体との連携
	エ	地域企業との連携
	オ	市民活動の支援
事業施策（3） 市民ボランティアの育成と連携		
具体的な取り組み	ア	市民参画事業の実施
	イ	図書館ボランティアの育成・支援

基本目標5 未来を支える 子どもの読書活動の推進

事業施策（1） 子どもの読書環境の整備・充実		
具体的な取り組み	ア	乳幼児期の読書機会の提供・充実
	イ	幼児・児童に対する読書機会の提供・充実
	ウ	青少年への図書館サービスの充実
	エ	子どもの本の選定・収集の充実
	オ	読書案内・相談サービス
	カ	読書活動の困難な子どもへの支援
事業施策（2） 地域・学校等の連携による推進体制の整備		
具体的な取り組み	ア	学級訪問等の実施
	イ	図書館利用教育の推進
	ウ	学校図書館への支援
	エ	ボランティア・団体への支援
	オ	生涯学習施設・保健施設との連携
	カ	子どもの読書に関わる人材の育成・支援
事業施策（3） 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発		
具体的な取り組み	ア	情報提供の充実
	イ	講座・講演会の実施

第4章
施策の体系と【基本目標】

(2) 運営の施策と具体的な取り組み

推進にむけた運営の施策

運営の施策		(1) 市内サービスネットワークの充実
具体的な取り組み	ア	市内全館の情報共有
	イ	効率的な物流の検討
	ウ	効果的なサービスの検証
運営の施策		(2) 本館の機能強化
具体的な取り組み	ア	職員体制の強化
	イ	資料の充実
運営の施策		(3) 図書館職員の資質向上
具体的な取り組み	ア	外部研修への参加
	イ	館内研修体制の確立
運営の施策		(4) 安心して利用できる環境の構築
具体的な取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・リスク発生時の迅速な対応 ・安全で快適な環境維持のための施設点検 ・誰もが使いやすい施設環境の充実 ・資料の無断持ち出しや犯罪の未然防止